

# 「北海道グローバル戦略(2021改訂版)」の概要

国際関連施策を戦略的かつ効果的に推進するための指針である「北海道グローバル戦略(2017策定)」について、推進期間(2017~2025)の中間年にあたり、社会・経済情勢の変化等を踏まえて所要の見直しを行い、現行戦略を改訂。

## 主な見直し内容

### 社会・経済情勢の変化

- 国際航空定期便の全便運休、インバウンド需要の消失
- 国内回帰も含めたサプライチェーン再配置の動き
- コロナ禍での人々の行動変容・価値観の変化
- 技能実習生など在外外国人の増加

### キーワード

- パンデミック
- 保護主義・内向き志向
- デジタル化の急速な加速
- 巣ごもり需要
- グリーン社会の実現
- サステナビリティという価値観の高まり など

### 見直しの方向性

北海道総合計画の中期的推進方向

北海道の真価の発揮

社会変革への挑戦

危機に対する強靱な社会

### 策定からの主な変更点

#### ■ 対応方向の追加

【キーワード】

- ・「ターゲットの明確化・重点化」
- ・「世界から取り込む」
- ・「SDGsの推進」
- ・「環境問題への対応」

#### ■ 対応方向による取組イメージの変更【キーワード】

- ・「デジタル技術の対応力の強化」
- ・「海外展開の多角化」
- ・「グローバル人材の育成」など

## 社会・経済情勢の変化を踏まえた展開方向

新型コロナウイルスの感染拡大など、世界情勢が大きく変動を続ける中、本道の持続的発展に向け、今後も「海外の成長力や経験、ノウハウを取り込むことにより地域の活性化を図る」という基本認識の下、新たな社会変革の動きに的確に対応し、ターゲットを明確化・重点化しながら、戦略的な国際関連施策の展開を図る。

### めざす姿 「世界をより身近に、世界を舞台に活躍」

### 対応方向

### 取組イメージ

( )内は各展開方向の対応方向を記載

#### 視点① 世界に売り込む

#### ～展開方向Ⅰ～

北海道の魅力や強みを活かした海外展開

- 北海道ブランドの確立と戦略的活用
- グローバル・ネットワークの強化

#### (1) 北海道ブランドの確立と戦略的活用

- 潜在力や競争力を有する食や自然、観光などの分野における価値の更なる磨き上げ
- ターゲットの明確化・重点化による北海道ブランドの海外展開
- 安全・安心に配慮した、国際的イベントや投資等の誘致
- 社会経済情勢、現地ニーズ等を踏まえ、デジタル技術等を活用した市場・需要開拓
- 脱炭素化に向けた取組など、人々の行動変容や価値観の変化への対応

#### (2) グローバル・ネットワークの強化

- デジタル技術等を活用した新たな交流スタイルの確立 など

- ◆トップセールスによる本道の魅力セミナーなど、食、観光、文化などを組み合わせたショーケース化プロモーションの実施(①)
- ◆MaaS等シームレス交通の全道展開(①)
- ◆食の高付加価値化、米や日本酒といった中期的な重点品目に加え、伸びしろが期待される魚種等、中国やASEANなどの輸出先地域・国の重点化など道産食品の輸出拡大(②)
- ◆一人当たりの旅行消費額が高い欧米豪からのアドベンチャータベルの推進など、新たな観光価値の創出(②)
- ◆食や自然、環境など本道の強み・特性を活かしたMICEや投資の誘致推進(③)
- ◆デジタル技術の対応力強化に向けた支援(④)
- ◆ゼロカーボンやデジタルトランスフォーメーション(DX)といった社会経済環境の変化に対応した国内外からのデータセンター等の企業誘致推進(③⑤)
- ◆デジタル技術の積極的な活用や、海外の北海道ファン、道の海外拠点等を通じた効果的な情報収集・発信(⑥) など

#### SDGs関連指標



(具体取組例)

どさんこプラザ海外店による海外展開



#### 視点② 世界とつながる

#### ～展開方向Ⅱ～

世界と北海道をつなぐ環境づくり

- 多文化共生社会の形成
- 人材・技術を活用した交流・協力の促進
- 国際交通網の拡大・物流機能の強化

#### (1) 多文化共生社会の形成

- ①生活環境や相談体制の充実等、地域社会の一員としての在在外国人の受入環境整備

#### (2) 人材・技術を活用した交流・協力の促進

- ②外国人に選ばれる本道の受入環境づくりの支援
- ③ポストコロナに向けた海外との持続可能な交流の推進
- ④オリンピックなどを契機とした交流主体の多様化
- ⑤気候変動問題など世界共通の課題解決への貢献に向けた海外との交流の推進

#### (3) 国際交通網の拡大・物流機能の強化

- ⑥リスク分散と新たな需要獲得に向けた交通・物流ネットワークの充実など

- ◆相談体制の充実や地域の対応力の強化、適正な雇用・研修など、外国人が安心して働き、暮らせる環境づくり(①)
- ◆姉妹友好提携地域等との人的交流をはじめ、経済・文化・教育など地域特性に応じた交流の推進(②)
- ◆大学と連携したグローバル人材の育成や、道内の若者の留学や海外研修等の支援(②)
- ◆企業へのセミナーやマッチングの実施など、外国人材定着のための取組の促進(②)
- ◆海外との交流のためのコミュニケーション能力や情報リテラシーなどの向上に向けた支援(②③)
- ◆オリンピック・パラリンピックなど、国際的なスポーツ、文化イベントを契機とした持続的な海外との交流の促進(④)
- ◆気候変動問題に関する各国・地域との知見の共有(⑤)
- ◆国際旅客便の再開や未就航路線の誘致など航空ネットワークの充実・強化(⑥) など

#### SDGs関連指標



(具体取組例)

外国人相談センターの設置・運営



#### 視点③ 世界と向き合う

#### ～展開方向Ⅲ～

世界情勢の変化への機動的で柔軟な対応

- 世界を視野に入れた力強い地域経済の確立
- 海外展開・交流におけるリスクマネジメント

#### (1) 世界を視野に入れた力強い地域経済の確立

- ①潜在力や競争力を有する食や自然、観光などの分野における価値更なる磨き上げ(再掲)
- ②ポストコロナを見据えた新たな社会経済の変化への対応強化
- ③SDGsなど世界共通の課題解決に向けた取組と経済的な価値の創造
- ④本道の農林水産業の持続的な発展に向けたグローバル・リスクへの対応強化

#### (2) 海外展開・交流におけるリスクマネジメント

- ⑤コロナ禍において、世界が共有した経験・ノウハウを活かし、今後生じ得る災害や感染症、国際情勢などのグローバル・リスクに弾力的に対応できる強靱で柔軟な海外展開・交流を推進

- ◆地域資源を活用した新商品の開発、ものづくり企業の技術力向上(①)
- ◆海外展開におけるデジタル技術を活用した交流・ビジネス手段の多角化(②)
- ◆SDGsやESG投資に取り組む海外企業からの投資促進(③)
- ◆原材料等の自給率の向上など、生産基盤の強化(④)
- ◆地域や道内企業に向けたリスク情報の活用・ノウハウを学ぶ勉強会、セミナーの開催(⑤)
- ◆新たな海外展開地域の開拓や誘客の多角化によるリスク分散(⑤)
- ◆災害時の多言語での情報発信や相談体制など、外国人のリスク対応の強化(⑤)
- ◆海外における商標侵害等のリスクや対抗策の普及啓発(⑤) など

#### SDGs関連指標



(具体取組例)

道産品輸出用シボルマークの普及啓発

